

# OpenSearch

- 下記のURLでリクエスト項目を指定して資料検索を行うと、結果がRSS形式で返戻されます

## 【呼び出し方】

<https://opac1.library.pref.mie.lg.jp/winj/OpenSearchServlet?検索項目1=検索値1&検索項目2=検索値2...>

- 各検索項目間はAND条件となります
- 検索値はUTF-8の文字列をURLエンコードする必要があります

## 【リクエスト項目】

### 検索項目は以下の通り

- ・title … タイトル(3文字以上)
- ・creator … 著者名(3文字以上)
- ・publisher … 出版者(3文字以上)
- ・ndc … NDC分類
- ・from … 出版年(以上)
- ・until … 出版年(以下)
- ・isbn … ISBN
- ・issn … ISSN
- ・mediatype … 資料区分
- ・any … キーワード(3文字以上)

### その他指定可能な項目は以下の通り

- ・cnt … 取得件数
- ・idx … 取得開始位置

※例えば、ヒット件数=100件で、

cnt=10 & idx=1 と指定すると、先頭10件の書誌情報を返戻します

cnt=10 & idx=101と指定すると、101件目から10件の書誌情報を返戻します

cnt=999 & idx=1 と指定すると、先頭100件の書誌情報を返戻します

※処理的には、リクエストがあるたびに、検索しています。

## 【返戻データ】

- RSS形式

# 返戻データ:RSS形式の内容

(1/3)

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<rss version="2.0"
  xmlns:dc="http://purl.org/dc/elements/1.1/"
  xmlns:dcterms="http://purl.org/dc/terms/"
  xmlns:dcndl="http://ndl.go.jp/dcndl/terms/"
  xmlns:rdf="http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#"
  xmlns:rdfs="http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#"
  xmlns:openSearch="http://a9.com/-/spec/opensearchrss/1.0/"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xmlns:dcmitype="http://purl.org/dc/dcmitype/" >
```

検索条件や検索処理日などが返戻され、RSSリーダーにて、channelとして表示されます

```
<channel rdf:about="https://opac1.library.pref.mie.lg.jp/winj/OpenSearchServlet?creator=%E3%81%AA%E3%81%8B%E3%81%A4%E3%81%8B">
  <title>三重県 - OpenSearch</title>
  <description>Search results for creator=三重県 </description>
  <dc:date>2014-08-15</dc:date>
  <link>https://opac1.library.pref.mie.lg.jp/winj/OpenSearchServlet?creator=%E3%81%AA%E3%81%8B%E3%81%A4%E3%81%8B</link>
```

```
<openSearch:totalResults>5</openSearch:totalResults>
<openSearch:startIndex>1</openSearch:startIndex>
<openSearch:itemsPerPage>5</openSearch:itemsPerPage>
```

ヒット件数や返戻件数、取得開始位置などが返戻されます

```
<item
```

```
  xmlns:dc="http://purl.org/dc/elements/1.1/"
  xmlns:dcndl="http://ndl.go.jp/dcndl/terms/"
  xmlns:dcterms="http://purl.org/dc/terms/"
  xmlns:foaf="http://xmlns.com/foaf/0.1/"
  xmlns:owl="http://www.w3.org/2002/07/owl#"
  xmlns:rdf="http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#"
  xmlns:rdfs="http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#"
  <!-- 見出し -->
```

RSSリーダーにてitemのタイトルとして表示されます

RSSリーダーにてアンカーリンクが張られ、クリックするとWebOPACの書誌詳細画面に遷移します

```
<title>ドラマチック・ロシアin Japan : 文化と史跡の探訪</title>
<link>http://000.000.000.000/winj/opac/switch-detail.do?bibid=1100009888</link>
```

# 返戻データ:RSS形式の内容

(2/3)

RSS形式におけるCDATAとは、RSSリーダーにおける表示を目的とした編集された情報です

<description>

<![CDATA[

<ur>

<li>ドラマチック・ロシアin Japan : 文化と史跡の探訪</li>

<li>長塚 英雄 / 責任編集</li>

<li>生活ジャーナル</li>

<li>2010.3</li>

<li>4-88259-142-9</li>

</ur>

]]>

カテゴリです  
RSSリーダーによっては、このカテゴリでファセットブラウザのように集計表示されます

</description>

<!-- 管理部 -->

<!-- カテゴリ -->

<category>日本-対外関係-ロシア-歴史</category>

<!-- 更新日時 -->

<pubDate>Mon, 1 Oct 2012 12:35:59 +0900</pubDate>

<!-- データ部 -->

<!-- タイトル -->

<dc:title>ドラマチック・ロシアin Japan : 文化と史跡の探訪</dc:title>

<!-- 作成者 -->

<dc:creator>長塚英雄 責任編集</dc:creator>

<!-- 主題(一般件名) -->

<dc:subject>日本-対外関係-ロシア-歴史</dc:subject>

<!-- 主題(個人件名) -->

<!-- 主題(NDC9版) -->

<dc:subject>319.1038</dc:subject>

<!-- 記述 -->

<!-- 公開者 -->

<dc:publisher>生活ジャーナル</dc:publisher>

以降は、書誌情報が表示されます

更新日時です  
RSSリーダーは、この日付をキャッシュし、更新日時が更新あったタイミングで描画します

以降は、書誌情報  
が表示されます

```
<!-- 寄与者 -->
<!-- 出版年(西暦年) -->
<dcterms:issued rdf:datatype="http://purl.org/dc/terms/W3CDTF">2010</dcterms:issued>
<!-- タイプ -->
<!-- 形式 -->
<!-- 資源識別子 -->
<dc:identifier>http://000.000.000.000/winj/opac/switch-detail.do?bibid=1100009888</dc:identifier>
<!-- 情報源 -->
<!-- 言語 -->
<dc:language>jpn</dc:language>
<!-- ISBN -->
<dcterms:identifier rdf:datatype="http://ndl.go.jp/dcndl/terms/ISBN">4-88259-142-9</dcterms:identifier>
```

</item>

:

<item>の繰り返し

itemタグに囲まれて、  
書誌情報が展開しま  
す

# 用途

- RSSリーダーに“図書館URL＋検索条件“をエントリーしておくことで、指定された検索条件の新作書籍をプッシュ型サービスを実現します

【例】:「creator」(著者名)と「from」(出版年)を指定し、特定著者の最近の著作一覧を取得します

<https://.../winj/OpenSearchServlet?creator=%E3%81%AA%E3%81%8B%E3%81%A4%E3%81%8B&from=2010>

→RSSリーダーが定期的に検索し、結果を表示してくれます。

- いろいろなRSSリーダーが存在するので、いろいろな機能や表示方法、操作方法など、自分に合ったアプリを選択し、図書館を利用することができます